

令和4年7月吉日

昭和シェル社友会中部支部の高齢者の皆様へ

北陸分会の皆様へ



暑中お見舞いのご挨拶

灼熱の候 中部支部高齢者の皆様 北陸分会の皆様に
おかれましては いかがお過ごしでいらっしゃいますか。



例年より早く6月下旬に梅雨が明け、全国各地で雨による被害が拡大しました。また今年に入りウクライナ情勢、円安、エネルギー高等の影響で食料品や電気・ガス・ガolin等の値上げが加速しており、我々年金生活者にとりましては大変厳しい状況になっております。

また、コロナのオミクロン株「BA5」が猛威をふるっており、急速に感染者が増加していることは大変憂慮する事態となっております。

この様なコロナ禍で中部支部では上半期開催予定の新年会・支部総会・夏季懇親会は中止となりましたがコロナ禍が一旦下火となった3月には四日市支部との“交流ゴルフ会”、5月には“支部ゴルフ会”と“歩こう会”は開催いたしました。

さて 6月末現在の中部支部会員数は90名 平均年齢は78歳超となっております。今年も80歳以上85歳未満の皆様と北陸支部の皆様には この”暑中見舞状“をお届けし 85歳以上の皆様には「敬老の日」に合わせ お祝の品をお送り致します。

会員の皆様方におかれましては、2年半にわたるコロナ禍での不自由な生活を強いられ、また未曾有の物価高に直面し厳しい生活の中、体調管理には十分にご留意されますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を中部支部役員一同心からご祈念申し上げます。

今年もお茶(鹿児島県知覧産)をご用意致しましたのでご送付申し上げます。どうぞご笑納ください。

昭和シェル社友会 中部支部支部長 田中 清彦